

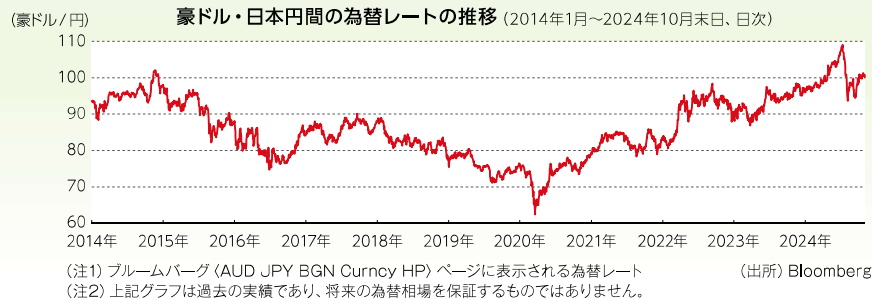
ご購入にあたっての主なリスク・手数料等・ご留意事項について

主なリスクについて	本債券の価格は、市場の金利水準等の変化に対応して変動しますので、償還前に換金される場合には、損失が生じるおそれがあります。為替の変動により当初お買付の為替水準より円高豪ドル安となる場合、本債券を円換算した価値が投資元本を割り込むことがあります。発行体である東京都の信用状況、業務または財産の状況の変化等により、本債券の価値が変動することがあり、また、元本や利子のお支払いが滞ったり支払不能となるリスクがあります。
手数料等について	本債券をご購入される場合は、購入対価のみお支払いいただくことになります。本債券を取扱金融機関で預かりする場合には、外国証券取引口座の開設が必要になります。なお、お預かりに係る料金の有無は各取扱金融機関によって異なります。本債券のお取引に係る決済（購入代金のお支払い、中途売却代金のお受け取り、利金および償還金のお受け取り）にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて取扱金融機関が決定した為替レートによるものとします。
ご留意事項について	本債券のご購入を検討される際には、「契約締結前交付書面」をあらかじめお渡しいたしますので、必ずご確認ください。売出期間前においても、商品内容に関するお問い合わせやご購入希望等がございましたら各取扱金融機関へご連絡ください。販売額に限りがございますので、売り切れの際はご了承ください。
ご購入対象者について	本債券をご購入いただけるのは、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県に在住または在勤・在学の個人の方、同エリア内に主たる事務所・事業所を有する法人・団体です。未成年の方が購入する場合は、親権者の同意等の手続が必要となりますので、詳細は各取扱金融機関にお問い合わせください。
額面1,000豪ドルからご購入いただけます	額面1,000豪ドルから50万豪ドルまで1,000豪ドル単位でご購入いただけます。

本債券に関する税金について

個人のお客さまの場合

●特定公社債は、利金、売買損益、償還差損益とも、申告分離課税の対象となります。



取扱金融機関一覧

商号等	登録番号	日本証券業協会	日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人金融商品取引業協会	一般社団法人第一種金融商品取引業協会	電話番号
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第108号	○	○	○	○	0120-010101
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第142号	○	○	○	○	0570-077-000
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第94号	○	○	○	○	0120-324-390
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第2336号	○	○	○	○	0120-532-346
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第2251号	○	○	○	○	0120-250-438

本売出しは、東京都によって行われるものではなく、上記の取扱金融機関によって行われるものです。

○印：加入している協会

第8回

東京グリーン・ブルーボンド (外貨)

あなたの資金が、東京の環境と未来をまもりまします。

通貨：豪ドル

期間：5年

豪ドル建て(税引前)、30/360ベース

利率：年**3.88%** [税引後**3.091%**※]

※税引後の利率は、20.315%の税金が差し引かれた利率であり、小数点以下第3位未満を切り捨てて表示しています。

売出期間：2024年12月6日(金) ▶ 2024年12月19日(木) ※市場環境等の変化により発行予定が変更になる場合がございます。

太陽光発電設備の導入



海の森公園(海上公園)整備



東京港ブルーカーボン整備事業



これらは、今年度発行する「東京グリーン・ブルーボンド」の充当予定事業の一例であり、第三者機関から「国際資本市場協会(ICMA)の定めるグリーンボンド原則、ICMA等が公表した「持続可能なブルーエコノミーの資金調達に向けた債券-実務者ガイド」に適合」との評価を受けています(写真はイメージです。)

売出要項

ご購入対象者	東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県に在住または在勤・在学の個人の方、同エリア内に主たる事務所・事業所を有する法人・団体 [未成年の方が購入する場合は、親権者の同意等の手続が必要となりますので、詳細は各取扱金融機関にお問い合わせください。]	年2回/6月・12月の各20日 (休日の場合は翌営業日) 初回利払日は2025年6月20日(金)です。 ※利金の国内でのお支払いは、原則として利払日の翌営業日以降となります。
売出価格	額面金額の100.00%	償還日 2029年12月20日(木) ※償還金の国内でのお支払いは、原則として償還日の翌営業日以降となります。
受渡期日	2024年12月20日(金)	申込単位 1,000豪ドル以上1,000豪ドル単位
		ご購入限度額 お一人さま/一団体あたり50万豪ドル

「東京グリーン・ブルーボンド 個人向け」で検索

東京グリーン・ブルーボンド 個人向け

検索

ご購入者様に抽選で
プレゼントを贈呈致します。

※詳細は取扱金融機関より別途お知らせします。

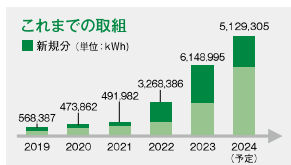
みどりと生きるまちづくり
toKyO GREEN BIZ

事業内容

太陽光発電設備の導入

事業の環境効果
再生可能エネルギー使用量
(2024年度予定)

約**513**万kWh
(一般家庭 約1,299世帯分の
消費電力(年間)に相当)



概要

- 東京都は、気温上昇を1.5℃に抑えることを追求し、2030年までにカーボンハーフ、2050年までにCO₂排出実質ゼロを目指しています。
- 都内CO₂排出量のうち、「建物」からの排出が約7割を占め、CO₂を排出しない太陽光等の再生可能エネルギーの活用を都有施設にて積極的に推進しています。

整備予定箇所

府中高等学校、新宿警察署、荒川消防署 など

SDGsへの貢献



東京都の2030年目標



海の森公園(海上公園)整備

事業の環境効果
整備面積
(2024年度末予定)

森づくりエリア 約**60**ha
(東京ディズニーランド1個分とほぼ同じ大きさ)



概要

- 東京都は、都民が海や自然と触れ合い、スポーツやレクリエーションの場となる海上公園の整備を進めています。
- 海の森プロジェクトは、東京港の中心部に浮かぶごみ島の島を、『資源循環』『協働』という2つのコンセプトに基づき、都民参加により美しい森によりみがえらせる計画です。
- 周囲の海を活かし、自然や緑に親しむ公園として、緑の創出・保全を行うことにより、CO₂削減やヒートアイランド現象緩和に繋がっていきます。

整備予定箇所

海の森公園(海上公園)

SDGsへの貢献



ゼロエミッション・ビークル(ZEV)の導入

事業の環境効果
排出ガス規制対象物質削減率*
(2024年度予定)

PHV(プラグインハイブリッド車)
CO₂削減率
25.6%減

EVバイク
NOx, CO, HC削減率
100%減

これまでの取組

2023年度
PHV ----- 5台導入済
EVバイク --135台導入済

2024年度(予定)
PHV ----- 10台導入
EVバイク ----17台導入



※従来の車両と新規に導入される車両の排出ガス規制対象物質の差分により削減率を試算

概要

- 走行時にCO₂等の排出ガスを出さない電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド自動車(PHV)等をゼロエミッション・ビークル(Zero Emission Vehicle)と呼びます。
- 都内CO₂排出量のうち、「運輸部門」の排出は約2割を占めており、CO₂等排出削減のため、東京都は率先して庁有車や都有施設における車両のゼロエミッション化を進めています。

整備予定箇所

PHV 矢口消防署ほか9署
EVバイク 立川消防署ほか5署

SDGsへの貢献



東京都の2030年目標



防潮堤の整備

事業の環境効果

東京港の防潮堤の整備延長
(2031年度予定)

約**60.4**km

これまでの取組
東京港の防潮堤の整備延長実績
(2023年度末時点)

58.1Km



概要

- 東京都は2023年3月、「東京湾沿岸海洋保全基本計画[東京都区間]」を改定し、地震や台風に対する安全性を確保するため、**海洋保全施設の耐震・耐水化対策等を推進**しています。
 - 気候変動の影響による**海面上昇***や**台風の強大化に伴う波浪の増大等**への対応を図るため、**防潮堤の高上げ**を段階的に実施しています。
- ※東京周辺の沿岸域の平均海面水位は、21世紀末に約0.6m上昇すると推定

整備予定箇所

平久運河(江東地区)
朝潮運河(中央区)
カスミオ運河(港南地区)
など

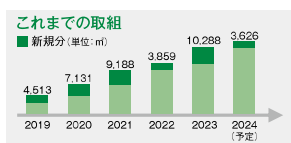
SDGsへの貢献



緑化整備

事業の環境効果
緑化面積
(2024年度予定)

約**3,626**m²



概要

- 東京都では都有施設の改築や改修を行う際、**屋上や壁面の緑化整備**を実施しています。
- 屋上や壁面の緑化を推進することにより、**ヒートアイランド現象の緩和、ビルの省エネルギー、大気浄化**などの効果を発揮しています。
- 日常的な緑とのふれあい、鳥や昆虫を呼び戻すことによる**自然性の回復**等の効果が高まるとともに、**二酸化炭素の吸収量の増加**により**地球温暖化対策への貢献**ができます。

整備予定箇所

府中高等学校
中野工科高等学校
あきる野学園 など

SDGsへの貢献



東京港ブルーカーボン整備事業

事業の環境効果

整備箇所
(2025年度末予定)

1か所

東京都のブルーボンドについて

- ブルーボンドとは、グリーンボンドの1つであり、海洋環境の保全等に資する事業に調達資金使途を限定したものです。
- 東京都のブルーボンドは、2023年にICMA等が公表した「持続可能なブルーエコノミーの資金調達に向けた債券-実務者ガイド(SBEガイド)」に基づいている旨の評価を第三者機関より取得しています。



(写真はイメージです)

概要

- 海洋生態系が、光合成によりCO₂を取り込み、その後海底や深海に蓄積される炭素のことを、「**ブルーカーボン**」と呼びます。
- このブルーカーボンが、地球温暖化対策の新たな選択肢として注目され、世界的に取組が拡大しています。
- 東京港においても、CO₂吸収源として大きなポテンシャルが期待されているワカメやアマモなどの**ブルーカーボン生態系を構成する藻場の造成**を実施していきます。

整備予定箇所

東京港内

SDGsへの貢献

